

I 第16週の発生動向 (2013/4/15~2013/4/21)

1. インフルエンザについては、患者報告数が前週 107 人から 126 人に増加し、迅速診断キットによる型別では、B 型の報告数が前週より多くなっています。(詳細については、**V 県内インフルエンザ情報**をご覧ください)
2. 感染性胃腸炎については、県全体の患者報告数が、第 2 週以降定点あたり 4.5~5.9 人で推移しています。

II 第16週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	54	4.2	23	1.5	23	1.6	16	2.3	4	0.4	6	1.0	126	2.0	19			54	4.5
小児科 (74) RSウイルス感染症			3	0.3					2	0.3	1	0.3	6	0.1	3				
(75) 咽頭結膜熱	2	0.3	2	0.2							1	0.3	5	0.1	1			2	0.3
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	1.5	19	2.1	16	1.8			14	2.3	2	0.5	63	1.5	8			12	1.5
(77) 感染性胃腸炎	90	11.3	32	3.6	14	1.6	18	3.6	54	9.0	25	6.3	233	5.7	15			90	11.3
(78) 水痘	6	0.8	1	0.1	1	0.1	2	0.4	5	0.8			15	0.4	3			6	0.8
(79) 手足口病					1	0.1							1	0.0	1				
(80) 伝染性紅斑					1	0.1							1	0.0	-3				
(81) 突発性発しん	3	0.4	1	0.1	5	0.6	2	0.4	4	0.7	2	0.5	17	0.4	-2			3	0.4
(82) 百日咳														0					
(83) ヘルパンギーナ	1	0.1											1	0.0	1			1	0.1
(84) 流行性耳下腺炎			1	0.1	3	0.3	1	0.2					5	0.1	2				
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														0					
(87) 流行性角結膜炎					5	2.5	2	2.0					7	0.6	-1				
基幹 (92) クラミジア肺炎														0					
(93) 細菌性髄膜炎														0					
(95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	1	1.0					2	2.0	5	0.8	-2				
(96) 無菌性髄膜炎														0					

は警報 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (9) 結核(二類全数把握疾患): 青森市 2 人、弘前 2 人、五所川原 2 人、上十三 1 人、東地方 1 人 (2013 年計:97 人)
- (66) クロイツフェルト・ヤコブ病(五類全数把握疾患): 弘前 1 人 (2013 年計:1 人)
- (68) 後天性免疫不全症候群(五類全数把握疾患): 弘前 1 人 (2013 年計:1 人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報は、ありませんでした。

感染症の窓

つつが虫病

(四類全数把握疾患)

県名	人数	県名	人数
福島県	2	和歌山県	7
群馬県	2	広島県	1
千葉県	2	宮崎県	4
静岡県	2	鹿児島県	14
愛知県	1	総数	35

表1 全国の患者報告数 (2013年第1~16週)

年	診断日
2008	5月14日
2009	6月19日
2010	5月11日
2011	5月10日
2012	5月15日

表2 県内の初発日

つつが虫病は、リケッチア症の一つで、ダニの一種であるツツガムシにより媒介されます。病原体のオリエンチア・ツツガムシを保有する幼虫に刺されて感染します。東北・北陸地方では、春~初夏と秋~初冬に多くなります。

症状は、潜伏期間 5~14 日後に、発熱、全身倦怠感、頭痛、発疹、リンパ節腫脹などです。また多くは皮膚に刺し口が見られ、これを発見することが診断の重要な手掛かりになります。(参考 IDWR「感染症の話」)

2013 年の国内発生状況は、第 16 週までに 9 県から 35 人が報告されています(表 1)。県内の過去 5 年間の発生状況では、5 月 10~19 日に最初の患者が報告されており(表 2)、潜伏期間から、4 月末に感染した可能性があります。

予防のためには、山林、草むら等に立ち入る時にツツガムシに刺されないよう服装に注意し、帰宅後は入浴することです。また立ち入り後 14 日以内に、いずれかの症状が現れた場合は、早めに医療機関を受診することが大切です。

V 県内インフルエンザ情報

第16週の患者報告数は、126人で、迅速診断キットによる型別はA型70人、B型54人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方	15	22	14	12	5	3			1	1	1	1	
弘前	273	369	272	155	126	83	77	55	32	18	25	29	23
八戸	401	451	318	227	155	117	95	57	60	43	26	35	23
五所川原	162	192	208	117	87	62	64	36	33	16	27	15	16
上十三	530	565	372	180	87	51	32	55	39	23	17	8	4
むつ	375	263	206	96	86	68	42	71	52	17	18	10	6
青森市	227	300	287	165	96	136	143	98	120	55	38	9	54
合計	1983	2162	1677	952	642	520	453	372	337	173	152	107	126

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方	15	22	14	12	5	3			1	1	1	1	
弘前	273	367	272	153	123	83	77	55	32	17	24	22	19
八戸	373	429	302	221	142	114	87	52	55	35	22	29	21
五所川原	162	192	208	117	87	62	64	35	33	16	27	15	16
上十三	502	548	359	170	87	50	31	52	36	21	17	6	3
むつ	375	263	206	96	86	68	42	71	52	16	17	9	4
青森市	211	283	254	157	81	118	133	84	116	48	35	6	7
合計	1911	2104	1615	926	611	498	434	349	325	154	143	88	70

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方													
弘前		1		2	3					1	1	7	4
八戸	1		1				3	5	5	7	4	5	2
五所川原								1					
上十三	3	1						2	1	2		2	1
むつ										1	1	1	2
青森市	8	7	24	6	13	5	8	9	2	5	2	3	45
合計	12	9	25	8	16	5	11	17	8	16	8	18	54

年齢区分別

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
～5ヶ月	12	8	11	2	4	1	1	2					
～11ヶ月	16	26	27	14	9	9	11	6	5	1			1
1歳	66	71	74	65	35	34	19	19	17	7	9	3	6
2歳	76	65	59	47	25	25	18	26	20	6	9	8	6
3歳	69	82	76	57	34	22	20	19	15	6	6	5	6
4歳	84	98	114	43	20	27	31	34	25	15	7	12	7
5歳	89	95	79	27	24	43	24	34	23	6	3	5	3
6歳	71	98	59	34	35	22	39	21	18	9	8	3	12
7歳	77	71	50	38	34	10	18	19	18	8	5	6	18
8歳	54	75	47	42	27	24	14	23	16	7	8	3	16
9歳	84	66	58	25	15	13	22	12	8	5	4	1	4
10～14歳	441	371	249	96	80	93	52	27	44	23	6	10	20
15～19歳	144	163	102	44	32	21	17	12	6	4	1	7	
20～29歳	94	134	94	56	41	21	23	16	12	11	11	10	4
30～39歳	162	212	125	87	56	45	34	23	28	14	11	2	5
40～49歳	132	155	124	70	41	25	27	20	23	15	18	11	4
50～59歳	121	140	114	64	36	24	34	19	14	12	10	5	1
60～69歳	85	101	85	55	39	29	23	13	19	11	8	4	4
70～79歳	62	61	59	43	30	16	10	9	12	4	9	7	5
80歳以上	44	70	71	43	25	16	16	18	14	9	19	5	4

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2012年第51週~2013年第15週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
51	H24.12.17 ~ H24.12.23		梅毒1人				
52	H24.12.24 ~ H24.12.30						
1	H24.12.31 ~ H25.1.6						
2	H25.1.7 ~ H25.1.13						
3	H25.1.14 ~ H25.1.20			腸管出血性大腸菌感染症1人			
4	H25.1.21 ~ H25.1.27		腸管出血性大腸菌感染症1人 風しん1人				
5	H25.1.28 ~ H25.2.3						
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
7	H25.2.11 ~ H25.2.17						
8	H25.2.18 ~ H25.2.24						
9	H25.2.25 ~ H25.3.3						
10	H25.3.4 ~ H25.3.10				レジオネラ症 1人		E型肝炎 1人
11	H25.3.11 ~ H25.3.17	風しん 1人					
12	H25.3.18 ~ H25.3.24		腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31		腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	腸管出血性大腸菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	風しん1人
15	H25.4.8 ~ H25.4.14					腸管出血性大腸菌感染症1人	

VII 結核(二類全数把握疾患)

2012年第51週~2013年第15週

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
51	H24.12.17 ~ H24.12.23	3		1		1	
52	H24.12.24 ~ H24.12.30		1	1			
1	H24.12.31 ~ H25.1.6			2			
2	H25.1.7 ~ H25.1.13		3	3	1	1	
3	H25.1.14 ~ H25.1.20	3	2	3	1		
4	H25.1.21 ~ H25.1.27	2	3	3		2	1
5	H25.1.28 ~ H25.2.3		1	1			
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	1	3	1		1	
7	H25.2.11 ~ H25.2.17	1	2	1	1	1	
8	H25.2.18 ~ H25.2.24		1	2	1	1	
9	H25.2.25 ~ H25.3.3		3				
10	H25.3.4 ~ H25.3.10		1		1		
11	H25.3.11 ~ H25.3.17		2		1		
12	H25.3.18 ~ H25.3.24	1	2		1		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31	1	8	2			
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	2	1			1	
15	H25.4.8 ~ H25.4.14		5	2	4	2	

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

(2013年第1週からの累計)

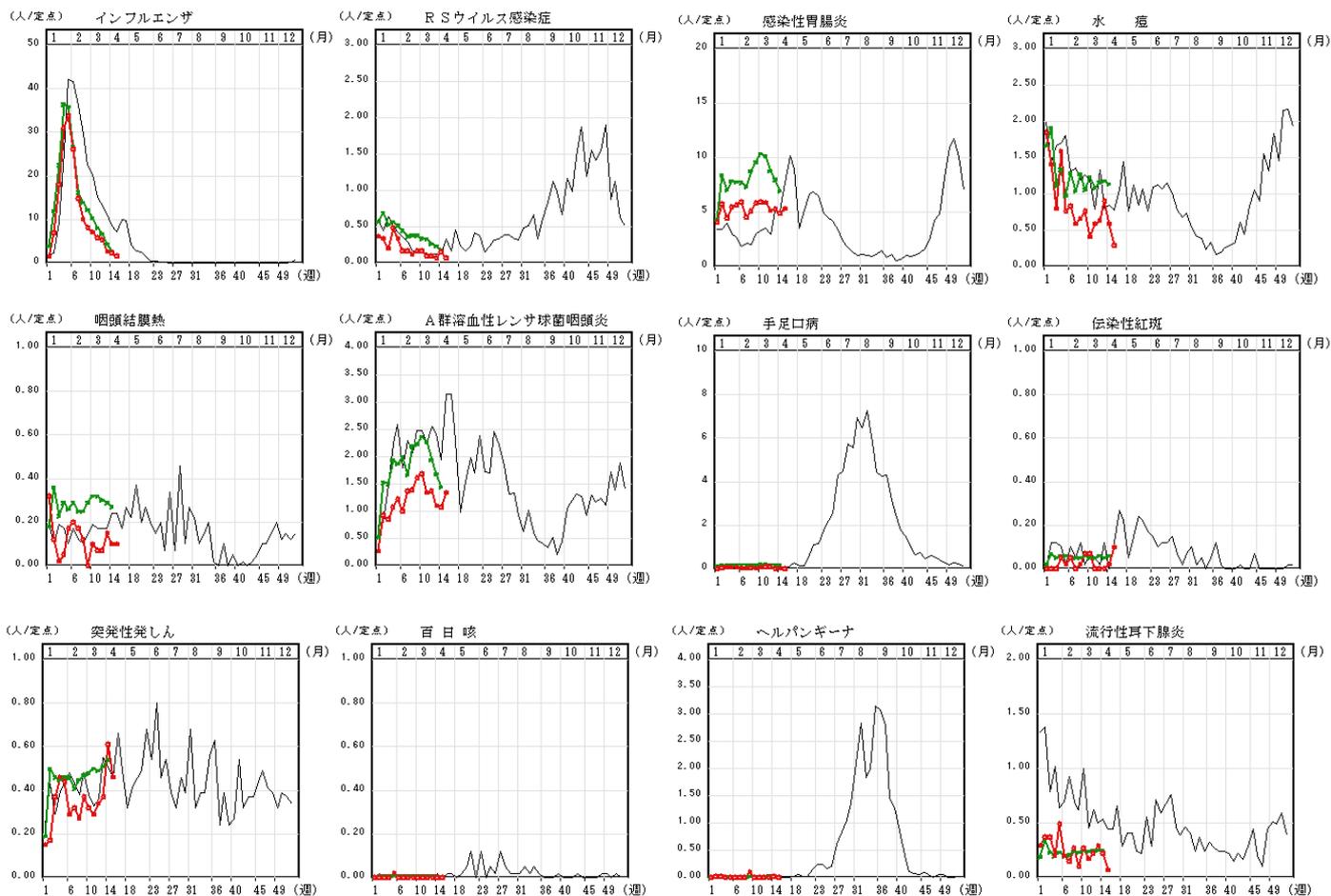
2013年4月22日 17時30分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類		
	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオデス症	重症熱性血小版減少症候群	チカングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	
全国	7003	38	197	21	18	42	50	6	3	2	7	5	35	43	1	1	14	1	2	200	
青森県	97	0	15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	パンコマイン耐性球菌感染症	風しん	麻しん	髄膜炎菌性髄膜炎			
全国	2	270	64	132	44	63	381	20	4	1	50	4	283	23	22	4384	109	2			
青森県	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0			

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

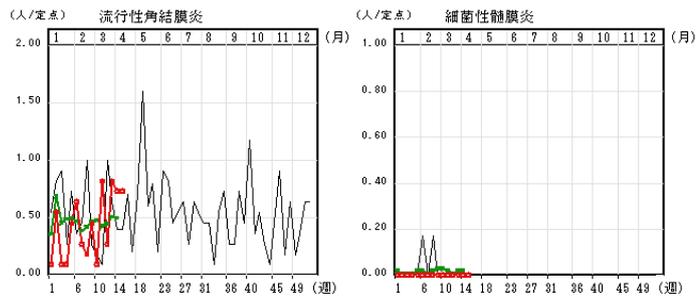
2013年第15週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、 —は2012年青森県、 ×—×は2013年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移

2013年第15週



XI 基幹定点把握疾患週別推移

2013年第15週

